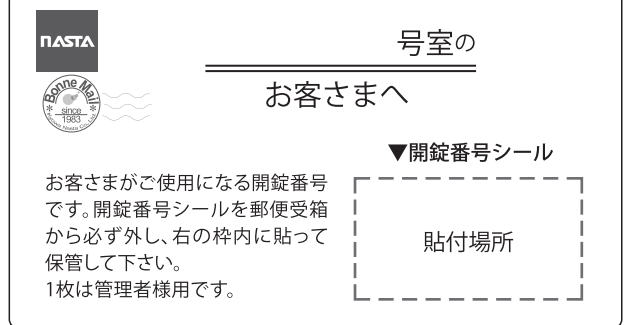


取扱説明書

この度は、キョーワナスタ集合郵便受箱をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用下さい。
お読みになったあとは、紛失されませんよう保管して下さい。

取付完成後は、この取扱説明書を必ずお客様にお渡し下さい。



安全上のご注意 必ずお守り下さい

お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が想定される」内容を説明しています。

⚠ 注意

●扉を正しく開けて下さい。

投入口に手をかけたまま扉を開ける等、無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。必ず錠前を持って開けて下さい。



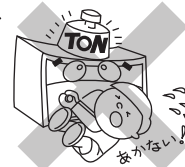
●投入口フタが開いた状態で扉を開けないで下さい。

郵便物が投入口にはさまった状態等、投入口フタが開いた状態で無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。



●郵便受箱の上に物を載せないで下さい。

箱の上に重量物を載せると、箱が変形して扉の開閉作動ができないことがあります。



●多量の郵便物は一度に取り出さないで下さい。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。



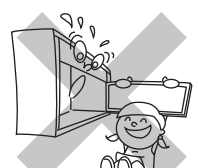
●扉は開け放しにしないで下さい。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当たって危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠して下さい。



●扉にぶらさがらないで下さい。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガすることがあります。特に子供の遊びにご注意下さい。



●すみやかに郵便物を取り出して下さい。

郵便物がたまり、つめこみすぎると鍵が開かなくなったり、破損や作動異常の原因となります。設置場所によっては強風雨時に郵便物が濡れることがあります。お早めに取り出して下さい。



●扉を無理に開けないで下さい。

扉を勢いよく開ける等、無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。



●貴重品・重要書類・危険物・生物等の保管はしないで下さい。

一般郵便物の受箱として設計されているので、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないで下さい。意図的な盗難やいたずらに対応できません。



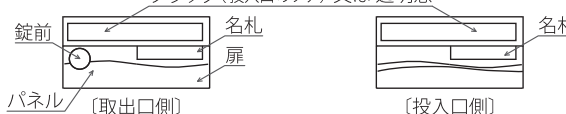
アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付け下さい。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせ下さい。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせ下さい。

お知らせいただきたい内容	①住所・氏名・電話番号	②製品名・品番	③故障の内容や状況
■品番の確認方法	■交換部品一覧		
			

※郵便受箱生産中止後の交換部品の供給期間は10年間です。

本製品の保証及び免責事項内容について

- 保証期間
郵便受箱の箱体の剛性については、お買い上げ日より5年間とします。
その他の部位については、お買い上げ日より2年間とします。
- 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常郵便物の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
- (2) ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
- (3) ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
- (4) 建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
- (5) 海岸付近、温泉地、融雪剤の使用など、地域における空気環境に起因する故障・損傷
- (6) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
- (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等、天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

※この取扱説明書は必ず
お客様にお渡し下さい。

錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ

名称



ポイント
(白色)



開錠する時は、このポイントに数字を合わせます。

表紙に貼ってあります

はじめに・・・

開錠番号シールの色

をご確認ください。

開錠方法

開錠番号シールの色が…

赤

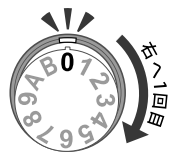
の方はこちらを
参照下さい。

例1

郵便受箱開錠番号

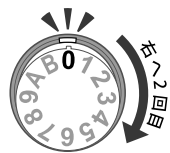
右へ2回 0
左へ1回 B

手順1



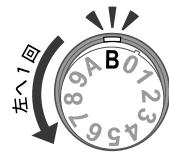
ダイヤルを**右**に回して、1回目の**0**を合わせます。

手順2



もう一度、ダイヤルを**右**に回して、2回目の**0**を合わせます。

手順3



ダイヤルを**左**に回して、**B**に合わせると開錠します。

施錠方法

手順4



ダイヤルを**左**に**1回転以上**、回すと施錠します。



最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

開錠番号シールの色が…

青

の方はこちらを
参照下さい。

例2

郵便受箱開錠番号

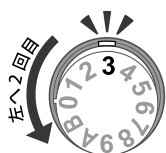
左へ2回 3
右へ1回 4

手順1



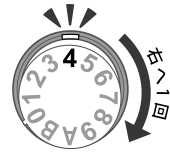
ダイヤルを**左**に回して、1回目の**3**を合わせます。

手順2



もう一度、ダイヤルを**左**に回して、2回目の**3**を合わせます。

手順3



ダイヤルを**右**に回して、**4**に合わせると開錠します。

手順4



ダイヤルを**右**に**1回転以上**、回すと施錠します。



最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

⚠ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回して下さい。

⚠ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。(最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。)

ロックフリーの設定

ダイヤルを固定することによって、常に開錠状態にすることができます。

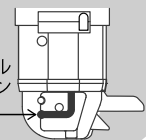
⚠ 注意

●セキュリティ性が損なわれますので、十分
ご配慮の上、ロックフリー機能をご利用下さい。

●ロックフリー時に無理にダイヤルを回すと破損しますのでご注意ください。

錠前の後ろに「ダイヤル
固定ピン」があるタイプのみ
ロックフリー設定ができます。

ダイヤル
固定ピン



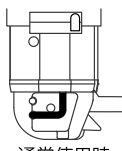
1

開錠して扉を開き、
ペンなどの先の細い
ものでダイヤル固定
ピンを起こします。

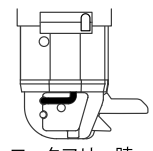


2

ピンの戻す位置を下図のように変更すると
ダイヤルが固定されます。



通常使用時



ロックフリー時



“パチン”と音が
するまで押込む。

錠前の使用方法

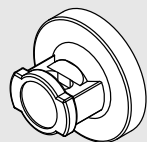
シリンダー錠

・鍵は施錠時のみ
抜き差しできます。



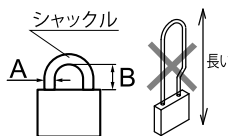
ラッチ錠

・この錠前だけでは施錠はできません。
市販の南京錠をご使用下さい。



適応南京錠

A寸法	3.5~ 4.5mm
B寸法	10.5~15.0mm



⚠ 注意

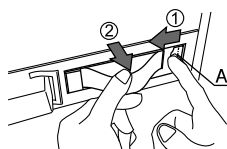
シャックルの長いものや異形の
ものは使用しないで下さい。

名札の交換方法

取出口側扉

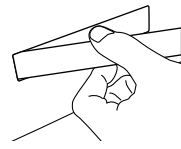
外し方

扉を開け、裏面の右側 A 部の
名札を指で左方向にずら
します。たわんで出てきた
名札を引き抜いて下さい。



入れ方

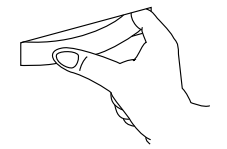
扉の裏側から名札の左側を
差し込んで、たわませながら
右側を差し込みます。



投入口側扉

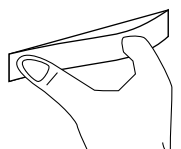
外し方

人差し指で名札の右側を押し
込みます。中央部が浮くので
引っ張り出して下さい。



入れ方

名札を前もって湾曲させて
おき、左右それぞれ差し込み
ます。

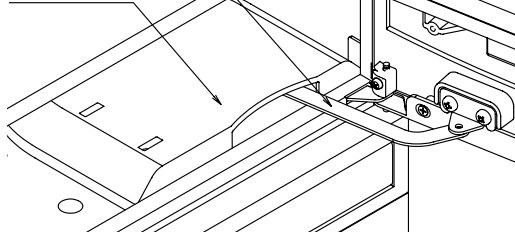


ドア・アシストタイプについて

- ・本製品は、自動で扉が閉まる装置ではありません。
扉の閉まる速度を抑制するための装置です。
扉を閉める際には、必ず手を添えて完全に閉めて下さい。
- ・扉が完全に閉まったかを確認後、必ず施錠して下さい。
- ・保護カバーは絶対に取り外さないで下さい。
取り外した場合の故障は保証の対象外となります。

ドア・アシスト

保護カバー



取出口側

郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布で、から拭きして下さい。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取って下さい。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けて下さい。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため必ず
ゴム手袋をお使い下さい。

この製品は板金製のため、細部
までお手入れされる場合は、手
を切る恐れがあります。

